

(計画名)	東駿河湾区域建設計画
(策定主体)	静岡県
(地域の課題)	<p>(1)地域独自の文化や活力を生み出す、中核的な都市における都市機能の充実、周辺都市を含めた広域的な連携の強化</p> <p>(2)健康や医療、医薬品などの研究開発等を軸とした新産業の創出、既存産業の高度化</p> <p>(3)富士山等の豊かな自然環境、首都圏への近接性等を活かした交流人口の拡大</p> <p>(4)広域的な交流・連携を図るための交通基盤の整備と高度情報社会の進展に対応した情報通信基盤の整備</p>
(計画の概要)	<p>(1)<u>首都圏に隣接した、県の東の玄関口にふさわしい100万人都市圏の形成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中核都市を中心とした高次都市機能の集積・強化を図り、地域内の特色ある都市間の連携を促進する。 ・ 沼津駅周辺において、都市基盤の充実強化を図るため、鉄道高架事業など、沼津駅周辺総合整備事業を進める。 <p>(2)<u>富士山麓先端健康産業集積（ファルマバレー）プロジェクトの推進などによる新たな産業の創出、既存産業の高度化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療・研究機能の一層の集積を進め、静岡がんセンター研究所等を中核施設とする産学官が連携した研究開発等により、<u>新事業・新産業の創出</u>を促進する。 ・ <u>2007年ユニバーサル技能五輪国際大会</u>を契機に、地域産業の技術・技能水準の向上を図る。 <p>(3)<u>富士山をはじめとする世界に誇れる環境の保全と美しい景観の形成・活用</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富士山総合環境保全指針に基づき富士山の環境の保全を図るとともに、富士山を生かした大空間の景観形成を進める。 ・ 世界文化遺産登録に向けた取組を進めるとともに、観光プログラムの開発、広域周遊ルートの設定等により<u>国際的観光交流のメッカづくり</u>に取り組む。 <p>(4)<u>広域的な交流を促す交通・情報ネットワークの構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>第二東名高速道路</u>や<u>伊豆縦貫自動車道</u>の整備を図る。 ・ 混雑度の高い東西幹線道路や南北道路の拡充・強化、新交通システムの検討を進める。 ・ <u>田子の浦港、沼津港</u>の物流機能や防災拠点機能の充実とともに、情報通信基盤の整備を進める。